



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	HUSCAPと最近のトピックス
Relation	北海道大学附属図書館 本館 正面玄関ホール（展示）．2015年10月19日（月）～11月2日（月・祝）． Hokkaido University Library (exhibition). Monday, October 19th, 2015 - Monday, November 2nd, 2015.
Issue Date	2015-10-19
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/60207
Type	lecture
File Information	OpenAccessWeek2015_02.pdf



学術成果のオープンアクセスと HUSCAP

HUSCAPと最近のトピックス

HUSCAPとは？



HUSCAP運用10周年
記念ロゴ

北海道大学学術成果コレクション

北海道大学に所属する研究者の皆さまの研究成果の電子ファイルをご提供いただき、図書館資料として大切に保存するとともに、ウェブで本文を無料公開して論文等の可視性を高めるお手伝いをするものです。

HUSCAPでは、

- 研究成果を大切に保管し、後世へ継承します。
- オープンアクセス化により、より多くの読者に研究成果を届けることができます。

また、

- 研究成果の社会還元
- 教育・研究資源の共有化
- 大学法人としての本学のアカウンタビリティの向上
- 学術情報流通のオープン化

の実現に寄与できるものと考えています。

HUSCAP

<http://eprints.lib.hokudai.ac.jp>



トピックス：科学研究費助成研究成果のOA

論文のオープンアクセス化は急速に拡大しており、世界中の公的な研究助成を行う機関の多くが、助成した研究成果についてオープンアクセスを義務化・推奨しています。これは、「公的な研究助成金による研究成果は、誰でも無料で見るができるようにすべきである」という立場をとっているためです。

日本での公的助成といえば、科学研究費助成事業（科研費）ですが、実は科研費でも、「科研費論文のオープンアクセス化を進めましょう！」との記事がサイトに掲載され、今年から科研費の助成を受けた論文のオープンアクセス化が推奨されています。日本で生み出される論文のほぼ半分は、科研費の助成を受けているといわれています。日本で生み出される研究成果のほとんどが、世界中で誰もが自由に読めるようになるのかもしれません。

日本学術振興会、「科研費論文のオープンアクセス化を進めましょう！」。

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/ (参照2015-10-8)

トピックス：学内発行紀要論文へのDOI付与

DOI (Digital Object Identifier) とは、電子ジャーナル等のインターネット上の各コンテンツに1対1対応で付与される国際的な識別子です。このDOIを付与することで、リンク切れ等を回避し各コンテンツへの恒久的なアクセスを可能にします。附属図書館では、HUSCAPに登録されている北海道大学発行の紀要について、DOIの付与を順次進めています。

※ DOIの例: <http://doi.org/10.14943/gbhu.78.37>

サーバ移転等で本文のURLが変更になっても、このDOIから現在のURLを辿ることができます。



HUSCAP公式キャラクター
はすかつぶちゃん